

名古屋市 要介護度等改善事例公表事業

事例BOOK

CASE STUDIES

NAGOYA

介護の日
フェア 2021

いま、介護職を
あこがれの職業に。

介護の日サポーターの皆さん

Hi☆Five



dela



FEN-Girls



なごや介護の日フェア 2021

特設スタジオから
YouTubeLiveによる
生中継で全席最前列!

ホームページよりYouTubeLiveに入場ください。

ホームページはこちら



https://1111kaigo.com

11月11日は
介護の日!

NAGOYA 介護の日 フェア 2021

いま、介護職を
あこがれの職業に。

11/6(土)
13:00-15:00
オンラインLIVE

ウェブ配信にて開催!



介護職の魅力は「生きがい支援」

今年のなごや介護の日フェアは、市の事業である「要介護度等改善事例公表事業」と連携して、市内にて運営する介護事業者より、各事業所における先駆的な取り組みの実践事例を募り、表彰・公開・共有し、介護現場で働く人や新しい何かを始めていく事業所の手助けとなるイベントを開催します。

介護の仕事の醍醐味である「生きがい支援」を実践事例を交えて公開することで、夢を与える仕事である旨を業界全体で発信していきましょう!

名古屋市 要介護度等改善事例公表事業との連携



実践事例募集

選考委員会
※優秀事例(10事業所)を選定
※このうち、3事業所に
介護の日サポーターが
訪問・表彰に伺います

優秀事例集をお届け!
※名古屋市内の約4000事業所に
事例集を郵送致します
(11月1日頃)

名古屋市 要介護度等改善事例公表事業 事例 BOOK

CONTENTS

- 04 開催背景
- 05 名古屋市 要介護度等改善事例
 - 06 フラワー園デイサービスセンター
 - 08 メイトウホスピタル通所リハビリセンター
 - 10 特別養護老人ホームオレンジタウン笠寺
 - 12 ショートステイ川名山荘
 - 14 リハビリデイサービス nagomi 中川吉津店
 - 16 デイサービスらしく瑞穂
 - 18 住宅型有料老人ホーム夢歌
 - 20 介護老人保健施設トリトン
 - 22 特別養護老人ホームなごやかハウス岳見
 - 24 大同みどりクリニック通所リハビリテーション

■主催 名古屋市
なごや介護の日フェア2021実行委員会
(名古屋市老人福祉施設協議会/名古屋市介護サービス事業者連絡研究会/名古屋市老人保健施設協会)

■お問い合わせ MAIL: nagoyakaigoday2021@gmail.com TEL: 052-972-2537
WEB: https://1111kaigo.com/

デザイン: 疫過一央(TERASU DESIGN)

開催背景



介護職の本当の魅力を伝えたい。

今年のなごや介護の日フェアは、介護の仕事の醍醐味「生きがい支援」を実践事例を交えて公開することで、介護が夢を与える仕事であることを広く発信していきます。

そのために、名古屋市の事業「要介護度等改善事例公表事業」と連携して、市内の介護事業者より「これはすごい！」という先駆的な取り組みの実践事例を募り、表彰・公開・共有します。

それにより、介護現場で働く人や新しく介護を始める事業所の参考となり、一般の人に介護職への憧れをもってもらえるイベントを開催します。

なごや介護の日フェア 2021 プロモーションビデオ



YouTube にて御覧ください [なごや介護の日フェア 2021 プロモーションビデオ](#)



名古屋市 要介護度等改善事例

通所
介護

社会福祉法人フラワー園 フラワー園デイサービスセンター



高齢者を含む、そこに住む方々の「住みよい地域」をつくる仕事



Data

所在地 名古屋市中区尾頭橋四丁目 10番 18号
電話 052-321-2251
ホームページ <http://flower1991.com>

設立 平成3年

従業員数 120人

事業内容 高齢者福祉業/地域活性化事業
特別養護老人ホームフラワー園
フラワー園デイサービスセンター
フラワー園居宅介護支援事業所
デイサービスセンター西日暮フラワー園
ケアハウスぽっぽはっと
特別養護老人ホームあんのん

PR

社会福祉法人フラワー園では、職員の特技を業務に活かすことのできる環境があります。音楽、美容、調理、PCスキル等々。まさに「介護の仕事×あなたの特技＝無限の可能性」です。また、その活躍を評価する仕組みが整えられています。



理念は、「生きる」を共につなく。高齢者一人一人に寄り添った介護を追求しています。



地域のお祭りに法人を挙げて全面協力！

Interview

一人一人の個性を生かす場を。

社会福祉法人フラワー園
理事長

河津 恵子 さん

はじめまして。社会福祉法人フラワー園理事長の河津恵子と申します。フラワー園の理念にもあるように、身近にあるお年寄りの暮らしを支えたいという想いでこれまで法人運営をして参りました。共にフラワー園を創り上げてきた職員は、私にとって大切な仲間であり、大所帯の家族だと思っています。そして、そのチームワークこそが当法人の最大の魅力であると自負しています。フラワー園が奏でる優しい風が皆様のもとへ届くよう、時をかけて進んでいこうと思っています。



お問い合わせはコチラ 電話 052-321-2251 担当 吉田

要介護度等改善事例 最優秀賞

改善・向上したこと

社会参加を通じた、生き甲斐の再生

利用者 80歳代



取り組み

課題 (取り組み前の時点)	生き甲斐であった喫茶店運営が困難となり、社会参加の機会が減少している
本人の意向	喫茶店を再開したい
長期目標 (取組期間 2020年7月～2023年6月)	喫茶みどりの運営
短期目標 (取組期間 2020年7月～2023年6月)	喫茶コーナーの手伝い
関連する加算の状況	個別機能訓練加算

具体的な取り組み事例

ご利用者に「人の役に立てた」という喜びと、役割を持つことで「生きがい」を感じて頂きたいと考え、「はたらくデイ」という取り組みを実施している。ご利用者に「お仕事」として軽作業等を依頼し、報酬として園内通貨をお支払いしている。その取り組みの一環として、以前喫茶店を運営していたご利用者の「フラワー園で喫茶店を開きたい。」という意向から、デイサービスのご利用者や法人職員をお客とし、実店舗を再現した「喫茶みどり」を園内の一室を使用し開催した。主催はあくまでご本人であり、接客から調理等も行って頂いた。

結果

接客や調理等の作業が継続して行うことが出来るよう利用時には機能訓練や歩行訓練だけでなく、デイサービス内にある喫茶コーナーのお手伝いや、昼食時の下膳等を行って頂き、生活機能向上を図った。その結果、令和2年度には計4回「喫茶みどり」を開催し、「私が元気なうちはずっとやりたい。次はいつやるう？」と楽しみを持って生活を送ることができている。上記より、生きがいの再生ができたと考えられる。

達成後の課題・目標

運動機能は著変なく維持できている為、今後も継続して上記内容を実施していく。現在は、デイサービスご利用者や法人職員をお客として、「喫茶みどり」を開催しているが、ケアプランにある「地域参加」にも目を向け、地域住民の参加を促していきたい。

なごや介護の日フェア 2021 実行委員会より

選考理由

ご利用者に対して、「介護」を受ける側でなく、「働く」ことにより積極的に社会参加できる仕組みを構築している点と再現性を評価しました。事例ではご本人の「生きがい」と「働く」というコンセプトが合致しており、介護の本質である「生きがい支援」に沿った取り組みであると思えます。

通所
リハ

医療法人香徳会 メイトウホスピタル通所リハビリセンター



あなたの目標に向かってリハビリテーションを提供します！



Data

所在地 名古屋市名東区上社3丁目1911番地
電話 052-705-8050
ホームページ <https://meitoh-hsp.or.jp/>

設立 平成12年4月

従業員数 8人

事業内容 メイトウホスピタル
(回復期リハビリ・地域包括ケア・医療従事)
外来
通所リハビリテーション
訪問リハビリテーション
いなか在宅介護支援事業所
かしのき訪問看護ステーション
グループホームよつば

PR

「あなたの目標に向かってリハビリテーションを提供します」を理念に、骨折や脳卒中等で退院後に支援が必要な方や在宅でADLが低下した方を中心にサービス提供しています。その方の「生活行為」の聞き取りを大切にして、目標と紐づける生活期のリハビリテーションを提案しています！



最近若年脳血管疾患の方も増えており、就労支援などもサポートしています。



センターで実施しているグループリハビリをyou tubeで、自宅でも出来る様になりました。

Interview

創造性と共感力を大切に

在宅介護部
センター長

種坂 信吾 さん

センター長の種坂と申します。ほぼ全てのご利用者の契約に立ち会いますが、ご利用される目的は千差万別です。「近所を散歩できるように」「家事動作をもっとスムーズに」「旅行へ行く体力をつけたい」「復職（就職）したい」…など、一つとして同じ事はありません。ご病気によって、変化した身体機能、「何が出来るのか？」を我々スタッフも一緒になって「創造して共感する」事が寄り添ったリハビリテーションと考えています。



お問い合わせはコチラ 電話 052-705-8050 担当 種坂

要介護度等改善事例

改善・向上したこと

就労支援施設と連携してご本人の意向通りの就労を実現した

利用者 65歳未満



取り組み

課題
(取り組み前の時点)

就労に必要な移動動作や歩行の安定性、両手動作の獲得、構音障害（電話対応などで必要）など

本人の意向

就労に向けて継続して歩ける距離を伸ばしたい
右手の動きをよくしたい

長期目標
(取組期間 2020年8月～2021年5月)

就労ができる

短期目標
(取組期間 2020年8月～2020年12月)

就労支援施設で1日歩ける

関連する加算の状況

リハビリテーションマネジメント加算 A2 (旧 II)

具体的な 取り組み 事例

【順度】2019年より週3回利用されていた。
【内容】生活動作が安定し、2020年8月より就労支援施設へ通う事となった為、就労支援施設、就労において必要な動作等についてのリハビリテーション。
①施設へ通うのに電動車いすを使用する為、訪問リハビリと連携して、電動車いすの練習などを実施し自分で通えるようになった。
②施設内は歩行で移動する為、施設内を想定してスムーズに歩けるよう歩行練習を実施した。
③PC操作などの上肢機能の向上が必要なので、機能練習や自主トレーニングのアドバイスをを行った。
④就労の面接では電話対応や話す事が多く、構音障害の改善が必要であった為、言語聴覚士と言語訓練を実施した。
⑤リハビリ会館を通して、ご本人、ご家族、サービス事業所、就労支援施設担当者と顔を合わせそれぞれの役割分担と本人の希望などを伺いながら進めていった。
【担当職種】理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、ケアワーカーが連携

結果

2021年5月 就労が決定。

達成後の 課題・目標

就労が決定した為、通所リハビリテーションの利用は週3回から週1回へ変更となった。勤務形態が在宅ワークの為、不活動が懸念される。運動習慣が十分とはいえない為、今後は仕事と自主トレーニングを通して身体調整を自己管理できるよう、週1回のモニタリングで身体機能を維持できるようにサポートしていく。

なごや介護の日フェア 2021 実行委員会より

選考理由

多職種連携、ご家族も含めた情報共有等が機能して、ご本人の状況が改善した事例です。専門職の力が合わさり適切な介護サービスが提供されれば、ご本人の要介護度等が改善する可能性があるという介護保険制度の意義を改めて学ばせていただきました。

特養

社会福祉法人善常会 特別養護老人ホーム オレンジタウン笠寺



住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らし続けられる町づくりをめざして



Data

所在地 名古屋市南区前浜通2丁目1番地の2
電話 052-811-5585
ホームページ <http://orangetown.zenjokai.jp/>
設立 平成28年
従業員数 75人
事業内容 特別養護老人ホーム オレンジタウン笠寺
ショートステイ オレンジタウン笠寺
オレンジタウン笠寺 デイサービスセンター

PR

100名のご利用者がいれば、100通りの人生があります。一人ひとりが自分らしい暮らしができるように、その方の生活歴や生活機能を把握した上で、「している」活動の向上を目指し、結果として「その方らしい生活」を提供していきます。



「している」活動の向上を目指し、結果として「その方らしい生活」を提供していきます。



趣味が合う方向士で、麻雀を楽しまれています。何気ない生活の1コマです。

Interview

誰よりも 親しみやすい存在に

オレンジタウン笠寺
サブリージャー

池戸 悟 さん

入居者様は、様々な事情があってご自宅での生活ができず、施設に入居されています。施設生活の中で「家の方が良かったな」と思われる方も少なくはないと思います。ご自宅と施設では生活も大きく異なります。私は施設生活の中でも「家よりも快適かも」「あの職員さんなら、家族のように話しかけたい」と思っていたら、そんな親しみやすい存在、場所になれるよう、笑顔やユーモアを大切に日々のケアに取り組んでいます。



お問い合わせはコチラ 電話 052-811-5585 担当 火谷

要介護度等改善事例

改善・向上したこと

移乗用リフトを使用して、ご本人の意向通りトイレで排便ができるようになった
それにより施設での生活のストレスが減り、ご家族やスタッフとの関係が良好となった

利用者 80歳代



取り組み

課題 (取り組み前の時点)	トイレで排便できないことで、不満を訴え、ご本人、ご家族が施設での生活に対してストレスを抱えている
本人の意向	トイレで排便がしたい
長期目標 (取組期間 2020年9月～2021年6月)	ご本人が望む時にトイレでの排便が行える
短期目標 (取組期間 2020年9月～2021年3月)	トイレで排泄する方法が提供できるようになる
関連する加算の状況	個別機能訓練加算

具体的な 取り組み 事例

【身体状況】左半身麻痺、パルーンカテーテル留置
【経緯】同棟から相談があった。「ご本人から「尿は立ってトイレ（排便）に行けるのに、トイレに連れて行ってもらえない、トイレに連れて行って」と面談時に訴えられたり、電話がたびたびおぼろげに聞こえている」という内容。
・施設生活で、介護職員に「なんでここでの排便はトイレに連れて行って欲しくないんだ、尿は立てるのに」と強い口調で言われ、介護職員が萎縮してしまい、ご本人との会話が滞っていった。
・介助量が多く、体重も重いため、二人介助でもトイレに移乗することが困難だった。
・介護職員から「ご本人の望み通りトイレに座って排便ができるなら、どんな方法でもトイレに連れて行ってあげたい」との意見が出された。

【内容】(2020年9月)ご本人、ご家族と話し合い、福祉用具の購入も視野に入れながらトイレでの排便を目標とした。個別機能訓練指導員が歴史、動作の評価と移乗方法の検討を行い、介護職員が排便のタイミングや、下衣やおむつ等を合わせた具体的な介助方法を模索した。
(2020年10月～)トイレ排泄に向けた取り組みの担当者を1名決め、機能訓練指導員とともにリフトを使用したトイレでの介助を実施した。徐々に他職員もリフトを使用できるように研修を開始。・ご本人の負担の減少や、介助方法をスムーズにするために検証を繰り返す。

結果

(2021年3月)・週2回リフトを使用してトイレで排便を行う。(実施は機能訓練指導員と介護職員)・夜間のおむつ内での排便が減少する。
・少しずつ、職員がリフトを使用した排泄に対して積極的に変わった。・ご本人もリフトに慣れ始め「トイレに行きたい、あれ(リフト)持ってきてくれ」と言われることもあった。
(2021年6月)・週3回ほどリフトを使用してトイレで排便できる。(実施は介護職員2名)
・夜間のおむつ内での排便が激減する。・排便できないことでご家族に電話をしたり、職員に強い口調で言われることがなくなる。ご家族からの不安の声も減り、ご本人、職員と会話する機会が増え、職員とご本人の関係も良くなった。・カンファレンスで、フロア職員全員がトイレの排泄を行えるようにするための話し合いが行われるなど、職員が積極的に取り組むようになった。

達成後の 課題・目標

・ご本人が望むタイミングでトイレでの排便が行えるように、フロア全職員がリフト操作やトイレの排泄を行える。
・トイレに座ることで排便を誘発できるため、下剤の服用を減らす。
・おむつ内での排便がなくなることで、臀部の皮膚トラブルをなくす。

なごや介護の日フェア 2021 実行委員会より

選考理由

ご本人の排泄に対する意向を実現することで、ご本人とご家族、職員を含めた人間関係の改善につながった点を評価しました。複数の職員に取り組みが広がっているのも、内容が介護の本質に沿ったものであるからだと思います。大きく見える問題も、一つの問題を解決することで、波及的に改善していく可能性があるということを学ばせていただきました。

短期
入所

社会福祉法人貞徳会 ショートステイ川名山荘



ゆっくりした時間が流れる、都心の中のオアシス



Data

所在地 名古屋市昭和区川名山町 6-7
電話 052-893-7301
ホームページ <http://www.meihansou.or.jp/>

設立 昭和 36 年
従業員数 231 人

事業内容 法人本部のある愛西市（ガーデンハウス明範荘）と名古屋市（川名山荘）の2拠点で高齢者事業を中心に事業展開しています。令和5年に一宮市に新拠点オープン予定

PR

貞徳会は「共に生きる」を理念に掲げ、利用者・職員・地域社会が幸せになる取り組みをすすめています。近年は教育・研修に力を入れ、皆さまの生活の快適さを高めることと併せ、職員のキャリアアップを図っています。



川名山荘のメインエントランスには薪ストーブがあり、冬に備えて新割りをします



テラスに出ただけだと、名古屋にいることを忘れ自然を感じることができます

Interview

介護の最新情報をキャッチし、 発信します

川名山荘
事務長

加藤 輝海 さん

川名山荘では、海外おむつメーカーのテーナの協力のもと排泄ケアに力を入れたり、地域の方向けにノルディックウォーキングのイベントを行ったり、みなさんが幸せを感じていただけるような取り組みを行っています。ショートステイでは、特にリハビリに力を入れており、短期集中型の在宅復帰支援プログラムを用意しております。是非、ご興味があればお問い合わせください。



お問い合わせはコチラ 電話 052-893-7301 担当 鈴木

要介護度等改善事例 優秀賞

改善・向上したこと

病院退院後にショートステイのリハビリを受け、ご本人の意向通り在宅復帰を達成

利用者 80歳代



取り組み

課題
(取り組み前の時点)

家族が不在時に自宅内で転倒を繰り返さないようにすること
歩行器を使用できるように訓練すること

本人の意向

家に帰りたい

長期目標
(取組期間 2021年6月～18日間)

安全が確保できる

短期目標
(取組期間 2021年6月～18日間)

転倒しないで生活できる

関連する加算の状況

短期入所個別機能訓練加算

具体的な 取り組み 事例

【経緯】ご本人は病院退院後に老人保健施設に入所してリハビリを受ける選択肢もあった。当事業所にショートステイ専属のリハビリ職員がいるという事と、入院前に当事業所のショートステイを利用していたために、ショートステイでリハビリを受けて在宅復帰をする選択をされた。

【内容】

- ①週に5日、理学療法士によるリハビリ（平行棒や歩行器を使用しての歩行訓練、起立訓練、段差昇降訓練、下肢筋力強化訓練等）を実施。
- ②歩行が安定してきた段階で、介護職員も生活の中に歩行の機会をつくるようにした。
- ③食事形態のUPを目指す為、覚醒水準を上げる為に水分摂取量増加や発声練習を実施。主な担当は介護職員。

- ①リハビリ開始時は歩行器歩行15m×1回程度だったのが、連続歩行60m可能となり介助量が軽減した。起立や歩行、段差昇降は見守りで遂行可能となる。但し、声掛け等の促しは必要。
- ②2週間経過後から、歩行の安定がみられ、介護職員も生活の中で歩行する機会をつくった。
- ③おやつはプリン系から普通のおやつに変更（ショート開始5日後）。食事はソフト食から主食はお粥・副食は刻み食へ形態UP（ショート開始10日後）

結果

ご利用者の生活や意向を考えた時に、ショートステイでもリハビリができることの意義は大きいと考える。ご利用者の在宅生活の継続の支えとなり、介護度の重度化の予防、改善が出来るように今後もリハビリ目的でのショートステイの受け入れを進めていく。

達成後の 課題・目標

なごや介護の日フェア 2021 実行委員会より

選考理由

病院退院後、ショートステイにてリハビリテーションが可能となればご本人にとって生活の選択肢が増えます。この取り組みは職員の特長、能力を活かす場にもなっており、職員にとってのやりがいにつながります。可能性が広がる取り組みとして評価しました。

通所
介護

リハビリデイサービス nagomi 中川吉津店



ご利用者の健康維持・改善を通じて関わる人々の幸福を増進する



Data

所在地 名古屋市中川区吉津 3-1708
 電話 052-431-8813
 ホームページ <http://www.my-nagomi.com/>

設立 平成 26 年
 従業員数 10 人

事業内容 集団リハビリプログラム
 ・ここちヨガ
 ・イス de エクササイズ
 ・セルフケア / 脳活性化プログラム
 個別リハビリプログラム
 ・個別機能訓練
 ・口腔リハビリ

PR

専属の理学療法士、歯科医師と共同開発したリハビリプログラムを実施し、ご利用者に屋内・屋外の歩行動作はもちろん、食事、入浴、排泄、着替え等、日常生活の"できる"を取り戻して頂くことを目的としています！



タブレット端末を使って、ご自宅にいながらリハビリに参加しています！



"笑顔でしゃべる"こともリハビリです！

Interview

暮らしの"できる"を取り戻す！

中川吉津店
施設長

塩澤 朋紘 さん

リハビリデイサービス nagomi 中川吉津店・施設長の塩澤です。人は高齢になるにつれて、体や心の衰えから、出来なくなってしまうが増えてきてしまいます。その中には趣味や家事など、心の中ではもう一度出来るようになりたい、取り戻したいと願っていることがあると思います。歳だからとあきらめることなく、リハビリデイサービス nagomi 中川吉津店はこれからも、「暮らしの"できる"を取り戻す」生きがいの一つの場でありたいと思っています。



お問い合わせはコチラ 電話 052-431-8813 担当 塩澤

要介護度等改善事例

改善・向上したこと

コロナ禍で利用休止していたご利用者の心身機能維持の為に、ICT と訪問を組み合わせ在宅でのリハビリテーションができた

利用者 80 歳代



取り組み

課題 (取り組み前の時点)	新型コロナウイルス感染防止の為、2020年3月以降利用休止となり、生活不活発病の不安があった
本人の意向	運動機会を持って体力を維持し転倒に注意して生活していきたい
長期目標 (取組期間 2020年10月~2021年2月)	安定した生活を送る
短期目標 (取組期間 2020年10月~2021年2月)	在宅生活が継続できる
関連する加算の状況	口腔機能向上加算 (月2回の口腔機能訓練の実施)

具体的な取り組み事例

【頻度】2020年10月より週2回
 【状況】歩行不安定の為ご自宅でも転倒が多く、入浴やトイレにも不安がありデイサービスを利用されていたが、新型コロナウイルス感染防止の為2020年3月より利用休止。半年ほど寝ち、ご自宅に閉じこもる生活が続き、生活不活発病の心配があった。
 【内容】ICT と訪問を組み合わせ在宅での安否確認とリハビリテーションの提供
 ①利用日にご自宅に訪問し、対面での安否確認、交流を保つようにする。
 ②訪問時に、利用できる状況にセッティングしたタブレットをお渡しする。その後、オンラインにて来所時と同じサービスを提供。時間は3時間15分。内容は体操、口腔訓練、他者との交流等。
 ③現在も週2回の利用でオンラインでのサービス提供を受けて、定期的な運動と交流の機会が確保されている。

結果

この取り組みにより心身機能の大幅な低下が防止でき、在宅での生活が維持されている。ご本人は「自宅で一人でテレビを見ているだけより、画面を通して体操したりお話ししたりできることは気分転換になる」とサービスを歓迎されている。

達成後の課題・目標

ご本人はコロナ禍が落ち着いたら、以前のように通所してサービス利用したいという意向をもっていらっしゃるの、それまでこの取り組みを継続して心身機能の維持を図りたい。

なごや介護の日フェア 2021 実行委員会より

選考理由

「コロナ禍において介護事業所としてできることは何か？」との視点と「高齢者だから ICT の利用は難しい」という固定観念にとらわれず、訪問による交流を組み合わせた上で ICT を活用するという工夫を評価しました。在宅部門における介護の可能性を拡げる事例ではないでしょうか。

通所
介護

有限会社ビーネット 認知症対応型デイサービス らしく瑞穂



お一人おひとりの心に寄り添い『その人らしく』居られる事業所であり続けます



Data

所在地 名古屋市瑞穂区十六町2-28
電話 052-859-1519
ホームページ <http://ra-shi-ku.com/>

設立 平成16年
従業員数 50人

事業内容 認知症対応型デイサービスらしく笠寺
認知症対応型デイサービスらしく瑞穂
認知症対応型デイサービスらしく昭和
認知症対応型デイサービスらしく自由ヶ丘
認知症対応型デイサービスらしく天白
住宅型有料老人ホームらしくの家

PR

デイサービスらしく瑞穂では、生活リハビリに力を入れており、ご利用者様が自分らしく暮らすお手伝いをさせて頂いています。昔ながらの日本庭園がある古民家でご利用者様も職員も「自分らしさ」を発揮できる事業所です。



お一人おひとりに寄り添い、その人らしく過ごさせて頂いています。



日常生活を継続して頂けるように、生活リハビリに力を入れていきます。

Interview

その人らしい能力を 最大限に活かす

デイサービスらしく瑞穂
生活相談員

植木 孝太 さん

はじめまして。デイサービスらしく瑞穂の植木孝太と申します。「らしく」という少し変わった名称は、当社の理念である「その人らしく」からきています。認知症ケアは、チームケアが重要となってきます。ひもときシートの活用、定期的な勉強会の開催などを通じてより良いチームケアの実施に努めています。また、認知症に関する各種研修の受講も行っていきます。



要介護度等改善事例

改善・向上したこと

人との関わりが持てるようになり信頼関係を築いた結果、数年ぶりに入浴が出来るようになった

利用者 90歳代



取り組み

課題 (取り組み前の時点)	数年間引きこもりがちで、入浴が出来ていなかった 外に出る事や人と関わることに抵抗がある
本人の意向	お風呂に入った方が良いと思うけど、めんどくさい
長期目標 (取組期間 2021年1月～2021年12月)	入浴することができる
短期目標 (取組期間 2021年1月～2021年12月)	人と関わる事ができる
関連する加算の状況	なし

【内容】

最終目標の「入浴」を達成するために、まずは関わる職員との信頼関係の構築を短期目標とした。ご本人の興味や意向を尊重しながら段階的に進めることに留意した。
①関わるのは相性の良い職員が担当
②ご本人の意向を尊重しながら、無理にコミュニケーションをとらない。
③ご本人が興味をもつ話題を日々の暮らしで実践しながら探っていった。動物に関心があること、画像よりは動画の方が興味をもっていただけること。動物の動画に映っていた子どもに強く反応されたことから、子どもにも興味があることなど、ご本人の興味ある話題が徐々に見つかった。
④普段の表情が柔和になり、信頼関係が築けたと感じられるようになってから入浴へお誘いした。
⑤入浴へお誘いするもご本人の意向を尊重しながら、無理強いはいしないよう心掛けた。
⑥シャワー浴ができるようになってから、湯船への入浴をお勧めするようにした。
⑦現在でも信頼関係を深めるために、できるだけコミュニケーションの機会を設けるようにしている。

具体的な 取り組み 事例

結果

・ご利用の度に相性の良い職員と一緒に動物や子供の動画を見ながら会話をする事で、普段の表情も柔和になり、信頼関係が築けてきた。
・入浴の声かけに対して、「入ってみようか」とご本人が言って下さり、シャワー浴で洗身と洗髪をする事ができた。しかし湯船に入ることは拒否されたため、その後も数回はシャワー浴の対応となった。現在は湯船に入る事にも抵抗感はないようで、毎回入浴して頂けるようになった。

達成後の 課題・目標

シャワー浴（洗身・洗髪）まではどの職員の時でも拒否されることなく入浴できるようになったが、湯船に入る事に関しては職員によっては拒否されることがあるため、どの職員でも入って頂けるように信頼関係を構築していく必要がある。

なごや介護の日フェア 2021 実行委員会より

選考理由

介護で「コミュニケーションが大切」というのは一致した見解です。その中でも「信頼関係の構築」がコミュニケーションの基本になる事を実感させる事例です。信頼関係の構築のために近道はなく、ご本人のことをよく理解しようとすること、時間をかけて少しずつ進める必要があるということを学ばせていただきました。

有料
老人

株式会社夢耕 住宅型有料老人ホーム夢歌



病状に合わせて住宅型有料老人ホームとシェアルームの間で何度も住み替え



Data

所在地 法人本部/名古屋市守山区城南町15番11号
 電話 052-784-6555
 ホームページ <http://www.mugen8.co/>

設立 平成24年
 従業員数 45人

事業内容 住宅型有料老人ホーム夢歌
 【Group企業】
 ケアマネジメントセンター夢舞
 ヘルパーステーション夢歌
 デイサービスセンター夢舞
 ナースステーション夢舞
 シェアルームSKYマンション

PR

自由に散歩や買い物に行けるシェアルームと、住宅型有料老人ホーム夢歌の連携により、その人らしい人生をトータルサポートします。



リハビリをして元気になって、働き始めたご利用者のメッセージを学生レポーターが取材してくれました。



弊社のその他事例を掲載しています。

Interview

暮らしを丸ごと支える

株式会社夢耕
代表取締役

木全 伸夫 さん



様々な理由で生きづらさを感じていても、誰もがそのままの状態では誰かを助け癒し、新しい笑顔を創ることができます。
 要介護高齢者や障害者が介護を受けながら、個性に合わせた仕事で支える側として活躍する暮らしを実現するためには、工夫された仕組みと頻発する様々なトラブルと向き合いながら、公費算定できない支援を継続する必要があります。我々介護職も実践の中で専門職として成長しています。

お問い合わせはコチラ 電話 052-784-6555 担当 木全

要介護度等改善事例

改善・向上したこと

ご本人の生活意欲が改善され、老人ホームから自由に外出、就業も可能なシェアルームに転居し、就労することができた

利用者 70歳代



取り組み

課題 (取り組む前の時点)	生きる意欲がなくなっていた
本人の意向	もうどうしようもない、もういい
長期目標 (取組期間: 2015年11月~2021年6月)	人生再建の計画により生活を立て直し、自分を生きる
短期目標 (取組期間: 2015年11月~2019年9月)	経済的に自立するため、返済計画を立て働いて借金を返済する
関連する加算の状況	なし

【状況】78歳男性。離婚を3回して身寄りはない。保険料の未払いで医療保険利用不可となっていた。要介護5の喉頭癌患者で、手術の成功の可能性は低いと言われていた。

【内容】ご本人が生きていく意欲を取り戻し自立した生活ができるよう、ご本人の人生に寄り添い、人生再建のための計画を立てて計画の実施を支援した。

- ①人生再建計画を立案しご本人の同意を得て、手術を受けるよう説得した。
- ②病院・区役所・住居の未納分・家財処分・引越料金の分割払交渉と一部立替。返済状況の管理を法人で保証する。
- ③必要最低限の介護サービス利用で体力の回復、日常生活動作の向上、規則正しい生活リズムの獲得等を達成した。
- ④ご本人にとって進みやすい信頼できるというキーパーソンをつかんでおいた。
- ⑤自立した生活を営むために就労への支援を重視した。ご本人の既存の能力を活かし、より短時間である程度の収益性が見られる仕事を探した。

具体的な取り組み事例

結果

- ①2015年11月 喉頭癌で入院されており、医療保険料を立て替えた。ご本人の手術への意欲は低かったが、人生再建のための計画を立てて今後の支援を約束し手術を受けるように説得。手術は無事に成功した。
- ②2016年3月 退院し住宅型有料老人ホーム夢歌入居 要介護5(訪問介護&訪問介護自費サービス)介護を受け体力を取り戻す。
- ③2016年6月 家賃が安く外出自由なシェアルーム SKY マンションに転居(訪問介護&訪問介護自費サービス)生活管理により、規則正しい生活リズムの獲得維持を支援する。
- ④2018年9月 株式会社夢耕とアルバイト契約 法人ドライバーとして就業開始(訪問介護&訪問介護自費サービス)
- ⑤2021年6月 現在は要介護2 今は全ての借金を完済して趣味に興じている。アルバイトは今も継続。シェアルームに暮らす身寄りがない仲間にアルバイト代からおやつの差し入れをする等人間的な優しさを見せている。

達成後の課題・目標

将来的にはご本人の葬儀を出し部屋を片付ける日が来る。その時に一人でも多くの方に見送られるような、生きた甲斐ある暮らしを今後も提案し支援していく。

なごや介護の日フェア 2021 実行委員会より

選考理由

通常サービスの枠をこえて「その人の人生そのものを支援する」取り組みです。この事例と同じ取り組みを全ての事業所が実施することは様々な条件により困難ではあるかとは思いますが、ご本人と関わる心構え、姿勢が大変参考になる事例です。

老人
保健

医療法人杏園会 介護老人保健施設トリトン



地域介護の駆け込み寺をモットーに、介護が必要な皆様の生活を支えます。



Data

所在地 名古屋市港区西倉町1番14号
電話 052-652-0022
ホームページ <https://tri.kyoenkai.or.jp/>
設立 平成23年
従業員数 105人
事業内容 介護老人保健施設トリトン
トリトン通所リハビリテーション
トリトン訪問リハビリテーション
トリトン居宅介護支援事業所

PR

地域介護の駆け込み寺を目指しトリトンは10周年を迎えました。「安心して下さい。利用できますよ!」をモットーに充実したリハビリで住み慣れた自宅での生活を応援しています。365日リハビリテーション・充実のスタッフ体制で、集中した質の高いリハビリテーションを実施します。



5/1 開設記念に、施設オリジナルエクササイズ『トリサイズ』を、事務長等が生歌で実施している場面です。



デイケアの集団体操の様子。入所は365日の短期集中リハビリを実施しています。

Interview

地域に愛される 老健を目指して

介護老人保健施設トリトン
施設長

真辺 忠夫 さん

介護老人保健施設トリトンは地域に根差した施設としてリハビリテーション、ケアサービスに力を注ぎ、利用者の皆様がお元気になって在宅復帰されるよう取り組んでいます。利用者の皆様がよく、楽しく、安心して過ごされるよう、職員一同、利用者の皆様に寄り添い、利用者の立場に立って、利用者ファーストをモットーに頑張っています。職員一人ひとりのやさしさ、チームワークが当施設の最大の魅力ではないかと思っています。今後とも地域に愛される老健として職員一同頑張っています。



お問い合わせはコチラ 電話 052-652-0022 担当 星野

要介護度等改善事例

改善・向上したこと

一斉立上り訓練によりご利用者の活動量を増やし、メリハリある毎日への仕組みづくり



取り組み

課題 (取り組み前の時点)

おやつ後から夕食までの間に時間を持て余し、活動が少ないご利用者が多い状態であった

具体的な 取り組み 事例

2014年、リハビリ助手2名がおやつ後、2~4Fの各フロアを回り、希望者数名で立位訓練を開始。その後、参加利用者が増え、入所施設だけでなくデイケアも含めご利用者と職員全体でできないか検討と改善を重ね、月~土曜日実施の現在のスタイルとなった。
【一斉立ち上がり訓練の流れ】
15:30 参加されるご利用者を各フロア、中庭に向かうように誘導。
15:40 ファンファーレ(東京オリンピックのテーマ)が流れ、一斉立上り訓練開始
リハビリ職員が音頭を取り、リハビリ・介護・看護職員が介助・見守りをし、30秒を3セット、深呼吸、全体であいさつして終了

結果

- ・ご利用者の中には、時間になると自ら訓練に向かう方、個別のリハビリでは意欲がなくても周囲に影響を受けて訓練をされる方、積極的に数を数えたり、手を叩いて音頭をとられる方、他のフロアの方と窓越しに交流をされる方などがいらっしやう、活気が生まれる仕組みとなっている。
- ・職員も多職種で同じ活動をすることにより、コミュニケーションや連携が増えた。
- ・トイレ介助時などの立位や移乗の際の介助量の軽減につながる例もある。

達成後の 課題・目標

- ・職員が少ない時は転倒、転落リスクがある。そのため事故防止委員会でリスクの高いご利用者のリストを毎月更新している。

なごや介護の日フェア2021 実行委員会より

選考理由

健康に関する仕組みづくりによって波及的に効果がみられた事例です。みんなが一斉に行う意義として「意欲を高める」という効果があることがわかります。利用者一人ひとりに対する個別対応よりも、一斉に行う方が効果的なものもあるという視点は忘れずにたいです。

短期
入所

社会福祉法人なごや福祉施設協会 特別養護老人ホーム なごやかハウス岳見



新たな「介護」を創造する！



Data

所在地 法人本部 / 名古屋市昭和区虹梅町 3 丁目 3 番地内昭ビル 3F

電話 052-842-5531

ホームページ <http://nagoyaka.or.jp/>

設立 平成 5 年

従業員数 約 1,000 人

- 事業内容
- ・特別養護老人ホーム
 - ・ショートステイ
 - ・デイサービス
 - ・居宅支援事業
 - ・ケアハウス
 - ・シルバーハウジング
 - ・生活援助員派遣事業
 - ・軽費老人ホーム
 - ・高齢者いきいき相談室

PR

名古屋市内に、特別養護老人ホーム12施設、単独デイサービス11施設を運営する法人です。介護職の離職率は8.7%と低く、規模が大きいため叶う働きやすさが自慢です。また手厚い研修制度により、未経験者にも手厚いバックアップ体制を整えており、キャリアアップも平等にチャンスがあります。



私たちは「その人らしく過ごせるか」を日々考え、ご利用者と共に過ごしています。



光あふれる中庭や、ゆったりとしたスペースと充実した設備を備えた施設です。

Interview

優れた専門性に基づく 高品質な介護

施設長

今井 久志 さん

特別養護老人ホームなごやかハウス岳見施設長の今井久志と申します。当施設は、運営母体である、社会福祉法人なごや福祉施設協会の経営理念である「新たな「介護」を創造する!」の旗印のもと、ご入居、ご利用者皆様の幸せ、そして、自立支援に向けた「優れた専門性に基づく高品質な介護」を目標として、職員一同、日々研鑽しております。また、当施設の最大の強みは、職員間のチームワークの良さで自負しており、これからも、常に笑顔が絶えない明るい施設を目指し、職員一同、更に努力してまいります。



お問い合わせはコチラ 電話 052-842-5531 担当 木全

要介護度等改善事例

改善・向上したこと

ご利用者の意向に沿った入浴によるストレスの軽減。また、マンツーマンの入浴を行うことにより職員とご利用者のコミュニケーション時間増加による関係構築

利用者 90 歳代



取り組み

課題 (取り組み前の時点)	在宅の頃は長湯を好まれていた方が、施設入所後は好きなタイミング、時間で入浴できなくなった
本人の意向	好きなタイミングで、好きな時間お風呂に入りたい
長期目標 (取組期間 2020 年 12 月～2021 年 11 月)	入浴によりストレスの軽減を図ることができる
短期目標 (取組期間 2020 年 12 月～2021 年 11 月)	ゆっくりとお湯につかることができる
関連する加算の状況	なし

具体的な 取り組み 事例

【経緯】「好きな時間にゆっくりとお風呂に入りたい」というご入居者の声に応えるため、本人の意向に沿うケアの仕組みを構築する必要があった。

【内容】従来の入浴方法の分析から目標達成のために課題を抽出し、入浴方法の見直しを実施した。

①ご入居者一人ひとりに対して個別の入浴に関するアセスメントを行った。

②職員会議で「理想の入浴」について話し合いの場をもった。

③入浴日、時間に関してご本人の意向に沿うために、入浴できる時間を延長した。

④入浴方法に関して職員ごとの役割分担をしていたのを、ご入居者一人に対して一人の職員が最初から最後まで関わるマンツーマン対応とした。その為に、職員の出勤時間の調整等で実現方法を工夫した。

⑤改善後にアンケートを実施して改善についての評価を行った。

上記入浴方法の改善に関するアンケートではご入居者、職員から好意的な評価をする声が集まり、概ね成功したといえる。

【ご入居者の感想】

・「他の人がいないから、気兼ねなく入れる」、「ゆっくりとお湯につかれるね」等の回答が多くあった。

【職員の感想】

・入浴がマンツーマンとなったことにより、ご入居者の表情が穏やかで、本当に気持ちよさそうに入浴されているのを見て、職員も嬉しい気持ちになった。

・入浴後の着替えを一緒に選んだり、入浴時間を気にせず入浴できたりと、選択の自由が増えてご入居者も楽しみが増えたと思う。

・ご入居者への声かけが増えて、普段あまりお話しされない方からの発語につながった。

結果

達成後の 課題・目標

「好きな時間にゆっくりとお風呂に入りたい」とのご入居者の希望の達成にはまだ十分ではない。現在は、さらに詳細に個別のアセスメントを行っている。今後はこのアセスメントの結果に基づき個別の入浴ケアを提供していけるよう取り組んでいく。

なごや介護の日フェア 2021 実行委員会より

審査理由

ご利用者の希望を叶えるために、現状の介助方法を大きく見直し改善した事例です。現状のままでは無理なことも、条件、環境等を変更すれば可能になることがあります。実現するために諦めずに方法を模索し、チャレンジすることが大切であることを学ばせていただきました。

通所
リハ

社会医療法人宏潤会 大同みどりクリニック



「皆様の信頼と満足」それを極めることが私たちの使命です



Data

所在地 名古屋市緑区鳴海町字矢切 37 番地
電話 052-891-4157
ホームページ <https://midori.daidohp.or.jp>

設立 平成 29 年

従業員数

事業内容 ●診療科：内科、消化器内科、内視鏡内科、糖尿病・内分泌内科、泌尿器科、小児科、リハビリテーション科
●介護事業：通所リハビリテーション、訪問リハビリテーション
●併設事業所：訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所

PR

ご自宅で日常を過ごすために必要な身体の機能を回復・維持させることに主眼を置いた生活密着型のリハビリを提供します。「退院直後の機能回復のための＝ホスピタル・デイケア」と「健康増進と自立支援のためのリハビリ＝フィットネス・デイケア」を二本柱としています。



スポーツジムのような設備で、イキイキと楽しく運動していただけます。



当クリニックは南区にある大同病院の関連施設で、地域の医療と介護を支援しています。

Interview

お一人おひとりに オーダーメイドの療法を

リハビリテーション科
科長 理学療法士

西森 竜也 さん

利用者さまは一人ひとり異なる環境で過ごしています。画一的な集まりハビリでは、身体は動くようになって、実際の日常生活は不自由なままです。利用者さまの生活環境をしっかりとアセスメントし、「やりたいことができる」ようになるリハビリを提供します。楽しんでできることを見つけて伸ばし、ひいては生きがいにつながっていただけることが理想です。個人の体力やペースに合わせて、1～3時間のタイプを選択していただけます。医学監修が提供する、医学的な根拠を大切にされた療法です。



お問い合わせはコチラ 電話 052-891-4157 担当 浅田

要介護度等改善事例

改善・向上したこと

転倒を繰り返し閉じこもり傾向だったご利用者が、ご自分の生活環境に応じたリハビリテーションを行ったことで、ご本人の意向通り以前のような生活を取り戻すことができた

利用者 70 歳代



取り組み

課題 (取り組み前の時点)	床から立ち上がることができない、歩行の時にふらついて度々転倒してしまう、階段の上り下りができない
本人の意向	在宅生活を継続していきたい
長期目標 (取組期間 2020年7月～2020年12月)	バスを利用して通院する
短期目標 (取組期間 2020年7月～2020年9月)	握りこたつから安全に立ち座りができるようになる
関連する加算の状況	リハビリテーションマネジメント加算(B)、口輪蓋等付個別リハビリテーション専従加算、生活行動向上リハビリテーション専従加算

具体的な 取り組み 事例

【期間】2020年7月～12月(6か月)

【頻度】週2回

【内容】退院後の在宅生活の課題解決に向けたリハビリテーション

- ①居宅訪問を行い、ご利用者の課題となっている動作の確認。
 - ②通所リハビリでの機能訓練、及び日常生活動作の模倣的練習(床上動作練習、段差昇降練習[階段昇降やバスのステップの乗り降り]を想定)、階段練習、屋外歩行練習[坂道や不整地の歩行練習]
 - ③定期的に居宅で動作確認・指導。
 - ④リハビリテーション会議でご利用者の生活課題をご家族や他事業所と共有。
- 【職種】理学療法士、作業療法士

結果

2020年7月 通所リハビリテーション開始

2020年9月 短期目標である床上動作が安定し、自宅内の転倒に対する不安が解消されてきたことでご本人の意欲が高まり、「一人で市バスを利用して通院したい」という新たな生活目標ができた。

2020年11月 市バスを利用して通院が可能になり目標を達成した。

退院後の 課題・目標

在宅の生活課題を克服したことで、意欲が向上して外出機会も増えてきた。

麻痺側下肢の自己管理に対して課題が残っているため、日常生活上の指導を継続して行っていく。

なごや介護の日フェア 2021 実行委員会より

選考理由

「在宅生活を継続したい」というご本人の意向を叶えるために、リハビリテーションが適切に行われて、ご本人の状況が改善した事例です。以前のような生活を取り戻すという最終目標に沿って、必要な中間目標、生活リハビリテーションの課題などを適切に設定したことで改善効果が高まっている部分を評価しました。



なごや 介護の日フェア 2021

11月6日(土)13:00~15:00
YouTubeLIVE配信

いま、介護職をあこがれの職業に
～わたしたちの挑戦～

illustration 春若のろし

名古屋市 要介護度等改善事例公表事業 事例 BOOK を
作成するにあたり、
介護・福祉従事者の皆さまに
多大な尽力をいただきましたこと、
ここに厚く御礼申し上げます。

名古屋市
なごや介護の日フェア 2021 実行委員会

介護情報誌クレストは なごや介護の日フェア 2021 特別パートナーとして協力しています。

オンラインLIVE当日に
抽選による視聴者プレゼントが
あります!

なごや介護の日フェア 2021 オンラインイベント



特設スタジオから
YouTubeLiveによる
生中継で全席最前列!
ホームページよりYouTubeLiveにご入場ください。

ホームページはこちら



<https://1111kaigo.com>